

「本山寺山森林づくりの会」活動報告 (5/2)

文・写真：倉谷、写真：山國

日 時：2019（令和1）年5月2日（木）9:30～15:30

気 象：天候＝晴れ（気温：23℃）

活動エリア：45林班ろ-03

活動内容：斜面の林床整備、作業道の整備、枝打ち・つる切り

参加者：石原順子、斧田一陽、小櫃徹夫、倉谷邦雄、中村賢三、山國、宮本 廣、
山田真也、福西勇之助 計9名

<薫風にあらがう様に真っ赤なツバキ>

滴り落ちる汗に思わず顔をあげて上を見ると、真っ赤なツバキに目が止まる。ようやく若葉が目立ち始め心地よい風が顔を撫でていく中に、本当にツバキ？ とたりの人に聞くと「間違いない」という。令和フィーバーに沸く世間は時代の移り変わりが早いけれど、ここは季節さえもゆっくりでしかないのか。活動場所は前回と同じ。溪流に沿っての作業道整備は、腐葉土のような厚い落葉と落枝と落石の層を除去することから始まり、急な坂には倒木を活用して路肩をつくる。一方、溪流に落ちる北側の急斜面の林床整備、さらにスギ・ヒノキの枝打ち、つる切りなど3班に分かれて行う。

伝達事項5点

- ① 5月中は「45林班ろ」とする。今日は前回の続きであるが特に下方の（に-2との境界近くの）平らな場所から作業道を整備する
- ② 小屋の西側のルートづくりが可能か否か探査する。
- ③ 当会の機関紙「あかがし」第3号の年度内発行をめざすのでご協力を。新会員には自己紹介を兼ねて感想文を300字程度で協力願いたい。
- ④ さともり関係、新年度の申請手続きを進めている。注意事項として、作業に参加する人数は写真で確認される。また作業前・後の写真はきちんと撮ること。作業（道づくりを含む）は作業前・中・後が3点セットになる。
- ⑤ 借り上げ車両は、参加者数に見合う必要な台数を算定するので理解と協力を。

<今日の成果>

45林班に-2との境には大きな滝が架かっている。ここから前回進めてきた作業道まで約40メートルの間が完成。全線開通し、今後の作業が進めやすくなった。林床は溪流の北側急勾配地を午後から全員で取り掛かり、幅40メートル縦20メートルの0.08haを整備。間伐放置材の玉切り、棚積み、さらに枝打ち、落枝処理、つる切り。帰りのルートは本山寺所有地との境界尾根を直登する。先頭グループは10数分で小屋に達したものの、高齢グループは声すらなかった。それでも整備すれば作業道として使えるとの判断。

<いざ行かん 森林づくりナイン>



<地図—4 5林班ろ活動地要図—②～⑤の周辺>



<作業現場に到着>



<急斜面での格闘>



<ツバキ>



<センチコガネ>



<太い倒木処理にはチェーンソーが威力を発揮>



<道づくり作業中>



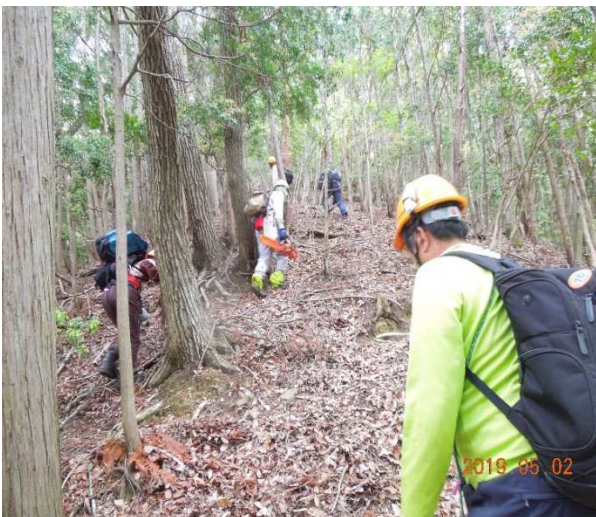
<沢沿いに道づくりーコース通り作業した >



<前回造った道とつながる>



<小屋への直登コース>



<サワガニくんが応援?に>

